

島根の現状・課題意識

◆閉塞感打破への期待感

- ・実感の乏しい景気回復、財政縮小に伴う地域経済の疲弊
- ・少子高齢化
- ・県外流出の加速化

◆市町村合併後の地域の自立に向けた動き

- ・支所(旧町村)機能の見直しの動き
 - ・地域に密着した「世話役」機能の後退
 - ・広域化した行政区域で埋没する危機感



◆子どもの教育を巡る「社会病理現象」

- 家庭の教育力の低下
(親の経済的・時間的・心理的な余裕の喪失など)
- 学校の心理的、時間的余裕の喪失
- 経済効率至上主義により心の豊かさを置き去り
- いじめ、自殺、不登校、虐待、学力・体力低下 など
- 学校、家庭、地域総がかりで教育力を充実していく必要性

◆地域の大人が子どもの教育に関わっていく兆し ⇒ 「地域力」醸成の好機到来

- 「ふるさと教育」(学社連携・融合)の取組 (H17~)
- 公民館の人材バンク機能の活用



◆ 公民館活動の地域格差

- ・市町村合併後の地域の「最後の砦」
- ・所管部局、設置運営形態、職員体制などで多種多様な運営スタイル

◆ 真正面から問われる「地域力」





実際の取組みから]





- ◆「おねがい会員（要援護者）」と「まかせて会員（支援者）」の登録
※災害時における安否確認や避難誘導に加え、平常時の見守り活動を行う。
- ◆災害対策本部の運営模擬訓練
- ◆ボランティアによる炊き出し訓練
- ◆AED使用法講習 など





地元高校生を核とした
「還りたくなる・ふるさと」づくり





地域資源を観光イベントに



父ちゃんの背中はでっかいぞ
～地域で子育て～

お父ちゃんが活躍！
体験活動を通じて、
親同士の輪、親子の輪、地域の輪づくり

